All Japan Junior High School Softball Championship 2018 in Tottori

第40回　全国中学校ソフトボール大会　大会速報

【女子１回戦】　　Ａ　球場（北条中学校）　　第　１　試合

日出中学校（東京）　―　甲山中学校（愛知）

〈５回途中まで力投した先発大橋さん〉

〈粘投するピッチャー丸本さん〉

平成30年8月18日（土）　9:01　～　10:37

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
日出中学校	0	0	0	0	0	0	0	2		2
甲山中学校	0	0	0	0	0	0	0	0		0

【バッテリー】　〈先　攻〉　大橋歩実、齋藤美結ー湯元千晴

〈後　攻〉　丸本真菜　ー　青井鉱子

【長　打】　〈本塁打〉

〈三塁打〉

〈二塁打〉

【戦　評】

日出中が投手戦を制した。日出中大橋・斎藤投手と甲山中丸本投手による息詰まる投手戦が続いたが、日出中がタイブレークの接戦をものにした。両チームともスコアリングポジションまでランナーを進めるが、両投手が力投し得点を許さない展開が続いた。その均衡を破ったのは、日出中８回表の攻撃、タイブレークのランナーを２塁に置き、犠打と送球間のエラーで待望の初得点をあげた。その後１塁ランナーの２塁への盗塁と悪送球が重なり、送球が外野を転々としている間にランナーが一気にホームインして２点目をあげた。敗れた甲山中もエース丸本を中心として粘り強く試合を進めたが、チャンスであと１本が出なかった。

【勝者インタビュー】

監督談

相手ピッチャーが良いと聞いていたが、思った以上に良くて三振を多くとられてしまった。試合の展開からタイブレークになることも考えていたが、タイブレークになってからは内野ゴロを打つように指示を出した。

主将談

初めて試合をする相手で、どんなチームか分からず緊張していたが、試合をしながら考えていった。得点チャンスに点が入らず、声が出なくなってしまった時には自分から声かけをしていた。タイブレークを想定した練習をしていたので、それが良かったと思う。

重ねた努力　流した汗　光り輝け　中国の地で